



いざなぎ学園だより

No.10 2023.8/30

◆令和5年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第10回講座◆

令和5年8月30日（水）「いざなぎ学園」第10回講座、午前は学年別講座6「元気っ子フェスティバル」参加準備、「いざなぎ学園」開校50周年記念式典学年発表練習。午後はサークルA3 音楽・ピアノ・詩吟・PC初級・ふるさと学・民踊・美術・園芸が行われました。



◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから(抜粋)

・50周年行事の歌とダンスの練習をした。ダンスは難しかった。もっと練習しなければならなかった。元気っ子フェスティバルの打ち合わせをリーダー中心にやり、上手にやるには難しいと感じた。しかし、「当たって砕けろ」でやろう!

・元気っ子フェスの準備は、楽しくゲームをして大いに腹を抱えて興じさせてもらいました。近年、このくらい腹を抱えて笑ったのは本当に久しぶりです。学年発表の練習もプロジェクターの画像を見てついていくのに必死で、周りがあまり気になりませんでした。今日は「学び」ではなく、仲間との「遊び」「交流」「ふれあい」で楽しかったです。

・学年発表の歌やダンスに取り組み、学年の絆が深まりました。元気っ子フェスティバルの打ち合わせでは、ほとんどの方が初めてなので不安でしたが、次々とアイデアが出て盛り上がりました。棒サッカーは、徐々に童心に返り楽しかったです。今まで経験したことがないことばかりで、協力し合って一つのものを完成していく取り組みがとてもいいと思います。

・学年で歌ったり、踊ったり、楽しい汗をかかせていただきました。学年としてのつながりがイベントを通してできていくのがうれしく思います。元気っ子フェスティバルは子供だけでなく大人も楽しめるフェスティバルになればと思います。

・元気っ子フェスティバルの練習、みなさん、棒サッカーを楽しんでくれて良かったです。当日、フェスティバルがうまくいきますように……。クラスメートの名前も覚え、皆さんのいろいろな意見やアイデアが出て良かったです。

・学年での歌練習を通して普段、声を出していなかったことを反省。自主練習頑張ります。歌うことっていいですね。元気も出るし、学園生の皆さんがこの替え歌の歌詞に共感していただき、それぞれの人生を振り返っていただけたらいいなあという思いを込めて歌いたいと思います。役割分担など話し合いでは時間がかかりましたが、学生時代を思い返して微笑ましくもあり、楽しいひとときでした。

・50周年に向けて初めて学年での歌練習に臨みました。舞台に立ち第一声を出した途端、度胸がつき、どんどん大きな声が出て恥じらいもなくなり本番ではプラス笑顔で歌いますね。

・今日は、大きな行事に向けて動き出したなと感じました。舞台に立つというのは何十年ぶりかのこととなります。合唱は音痴なので皆さんの足を引っ張ると思いますが、邪魔にならないように頑張ります。

・みんなで一つのことをするというのは久しぶりで何かまた一つ2年生が一つになったような気がしました。楽しかったです。学年の中にいろんな特技を持っている人がたくさんいて、すごいなあと思いました。なんの特技もない私がこの中にいられることが幸せだなあと思います。皆様、ありがとうございます。感謝です。

・意見がたくさんあり、なかなか決まらない。それぞれ考えがあり、またいろいろなやり方があるので当然。何も無いより良いと思う。役員さん難儀で盛り上がりました。でも最後にまとめれば、それでいいと思います。みんなで頑張りましょう！

・元気っ子フェスの準備では活発に意見が飛び交い3年生のパワーを感じました。輪投げ、折り紙、ヨーヨー、車を走らせるなどの4項目。成功するように協力したいと思います。歌の練習では選曲が難しく振り出しに。曲選びから再スタートになりました。行ったり来たり、笑いあり、涙なし……。今日は、クラスが和やかになり楽しい時間でした。無駄なようで、仲間作りにはとても良かったです。個性豊かな学年に乾杯！

・久しぶりに皆さんにお会いできて良かったです。発表会の練習もすごくまとまってきました。ステージでも練習ができ4年生らしいパフォーマンスができればいいなあと思います。すごい団結力です。4年生は素晴らしい。